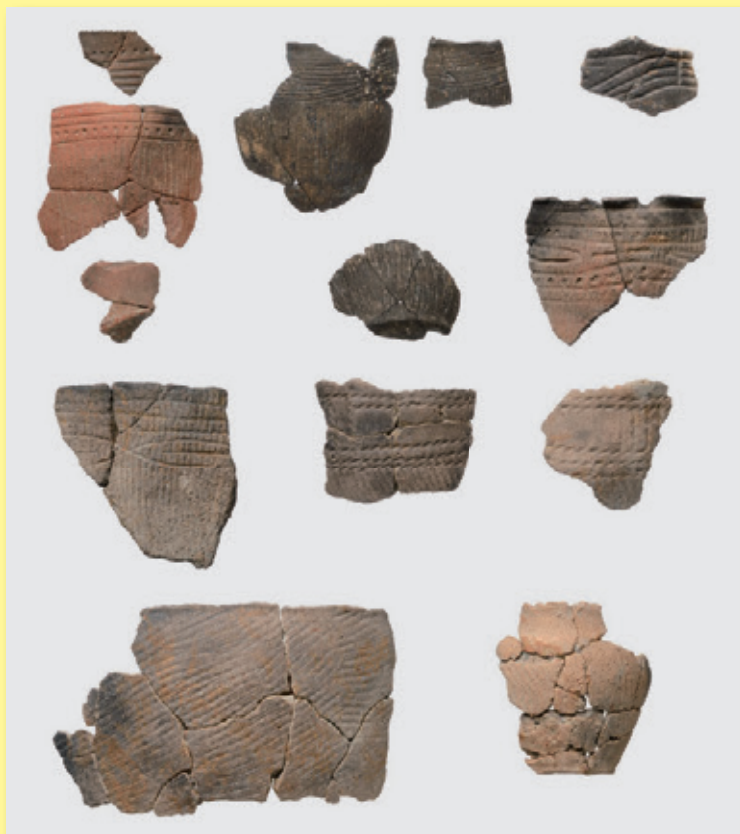


丘珠縄文遺跡から出土した遺物

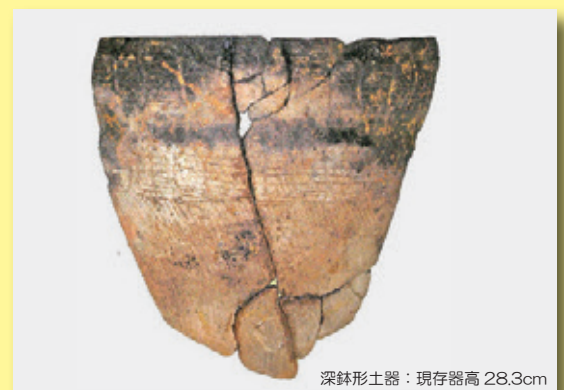
確認調査では、5枚の遺物包含層から、合計で6,600点以上（総重量約121kg）の遺物が出土しました。縄文晩期後葉から続縄文前葉頃にかけての土器や石器とともに、本州北部の縄文晩期に特徴的な遺物であるイモガイ形土製品や、本州北部の弥生文化初頭の土器なども出土しています。今回の調査で見つかった遺物は、今後、縄文文化の終わりから続縄文文化にかけての暮らしぶりや、本州や北海道の他地域との交流の様子を考えていく上で、とても貴重な資料です。



出土した土器（4 層）



出土した土器（3 層）



試掘調査（平成4・5年）で出土した土器